

表 回帰式による小生子飛散ピークの予測、および水浸法によるビャクシン樹上での冬胞子堆の生育状況(筑紫野市)

年	小生子飛散のピーク予測日 (回帰式による予測値)	調査時期	膨潤率(%)	成熟度 (水浸法による実測値)
2018	3月31日	3月中旬	8	6
		3月下旬	31	9
		4月上旬	100	80
2019	4月5日	3月下旬	44	12
		4月上旬	87	45
		4月中旬	96	77
2020	3月31日	3月中旬	18	4
		3月下旬	57	24
		4月上旬	93	53
		4月下旬	100	87
2021	3月23日	3月下旬	80	49
		4月上旬	100	92
		4月下旬	100	90
2022	3月24日	3月下旬	5	1
		4月上旬	64	27
		4月下旬	100	92
2023	3月24日	3月下旬	44	18
		4月上旬	100	69
2024	4月1日	3月中旬	75	52
		3月下旬	90	82
		4月上旬	100	100
2025	4月4日	3月14日	0	0
		3月24日	53	30
		4月9日	82	61
2026	4月3日	3月30日	52	23
		4月6日	89	76
		4月13日	100	100
※8年間(2018～2025年) での平均は 3月29日		※上記では、水浸法における膨潤率が80%、成熟度が60程度に達した時期(小生子飛散のピーク)を、色付きで示した。		
※2026年の予測値は、3月30日までの平均気温から算出				